

大会名称: **第18回東北大学バスケットボールリーグ**
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: **東北学院大学 泉キャンパス体育館**

試合区分: **No. 30A** **1次リーグ** コミッショナー: **佐々木桂二**

期 日: **2019(R01)年8月30日(金)** 主審: **水木 順二**

開始時間: **18:00** 副審: **伊藤 睦哲 佐々木 圭佑**

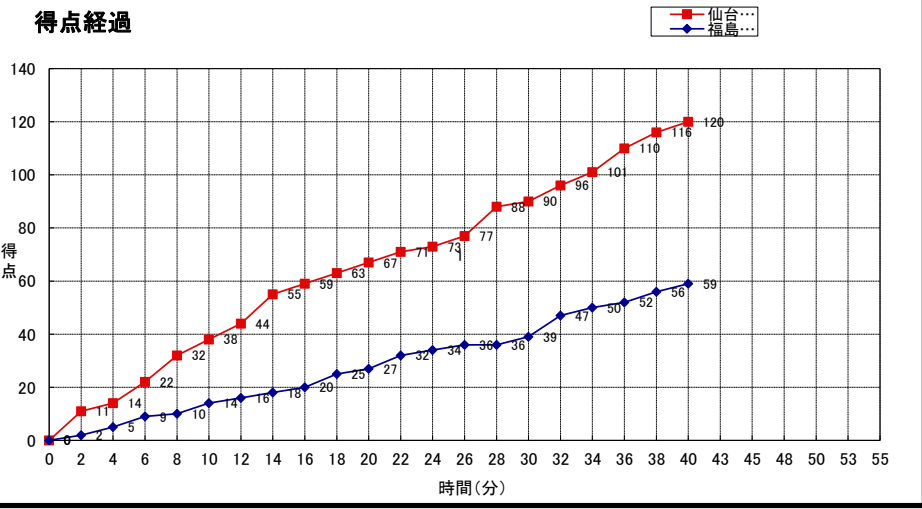
終了時間:

仙台大学	○ 120	38 -st1-	14	● 59	福島大学
		29 -2nd-	13		
		23 -3rd-	12		
		30 -4th-	20		
		-OT1-			
-OT2-					
-OT3-					
(一部 1位)				(一部 6位)	

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
8		高橋 麟太郎	11	0	0	5	6	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	
1*		半澤 一貴	13	1	1	5	5	0	0	0	2	3	5	0	0	0	0	
4*		呂察 諭倫	8	0	0	4	5	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	
5		梅田 将太	12	0	0	6	7	0	0	0	7	1	8	0	0	0	0	
12		仲里 有人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	
14*		藤原 貴史	4	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16		宇佐美 涼太	2	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
18		石井 優大	2	0	0	3	4	0	1	0	3	0	3	0	1	0	0	
31		市川 竜大	11	0	0	5	6	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
35*		郡司 諒	19	3	3	5	5	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	
44		佐々木 拓真	6	0	0	2	2	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	
54		藤澤 祐麻	10	0	0	5	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
74*		相澤 正輝	4	0	0	2	3	0	0	0	1	4	5	0	1	0	0	
86		高橋 雄翔	4	0	0	2	2	0	0	0	3	2	5	0	2	0	0	
92		石澤 一貴	10	0	0	4	4	2	2	0	1	1	2	0	1	0	0	
TEAM																		
合計			120	4	4	51	59	6	7	0	18	21	39	0	8	0	0	0:00
				100.0%		86.4%		85.7%										

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
3*		小松 郁也	23	4	5	3	4	5	5	0	1	2	3	0	0	0	0	
1		金子 十樹生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2		小南 真仁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4*		上野 友寛	12	2	2	2	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
13*		茂木 洋平	3	1	1	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	
14*		佐藤 研太郎	9	0	0	3	3	3	3	0	0	1	1	0	0	0	0	
23		高橋 岳大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
27		山崎 雅也	5	0	0	1	1	3	3	0	1	2	3	0	0	0	0	
47*		鳥居 海浄	7	1	1	2	2	0	0	0	1	3	4	0	0	0	0	
TEAM																		
合計			59	8	9	11	12	13	13	0	6	9	15	0	0	0	0	0:00
				88.9%		91.7%		100.0%										

PST: ポイント FG: フィールドゴール F: フォール TO: ターンオーバー MIN: 出場時間
M: 成功 3P: 3ポイントシュート OR: オフenseリバウンド AS: アシスト S: ストラ
A: 試投 2P: 2ポイントシュート DR: ディフェンスリバウンド ST: ステール OT: 延長
%: シュート率 FT: フリースロー TOT: トータルリバウンド BS: ブロックショット



ゲームレポート

仙台はインサイド中心に得点を重ねていき、圧倒的に試合を展開していった。仙台はインサイドだけでなく、外角のシュートも確実にものにしていった。リバウンドを制するのはゲームを制するという言葉がぴったり当てはまった試合であった。福島も47番を中心に泥臭いプレーを成長につなげたいところだ。

○第1ピリオド 福島がジャンプボールを先取したが先制は仙台であった。仙台はディフェンスから着実に点を重ねていった。仙台は4番を中心にインサイドを強みにしてゲームメイクをしていた。38-14で第1ピリオド終了。

○第2ピリオド 仙台の厳しいディフェンスで福島を翻弄し、ミス誘う。仙台は5番のリバウンドで連続得点をあげ、さらに勢いに乗っていく。福島は47番を起点にして少しずつ、点を決めていった。67-27で第2ピリオド終了。

○第3ピリオド 序盤、福島の攻撃において、見事にあわせのプレーが決まり波に乗りたところであったが、いまいち波に乗れたとは言えず、仙台はそこを喰いたところであったが、ショットがなかなか決まらず、両チームとも点が決まらない状態が数分続いた。しかし仙台は速攻、リバウンドなどで点数を重ね、いきなり離しにかかる。福島はパスミスなど目立ったが、14番の声がかけてチームを鼓舞していた。最後は4番の鮮やかなスリーポイントのプザービートで第3ピリオド90-39で終了。

○第4ピリオド 福島は最初の攻撃において、47番の力強いバスケットカウントで勢いづく。対する仙台も31番、8番のバスケットカウントで流れをつかむ。仙台はインサイドの圧倒的な強みをいかし着実に点を重ねていく。また、リバウンドからの点数も多かった。120-59で仙台が勝利した。

担当者: ()

東北大学バスケットボール連盟